

き ず な

令和5年11月30日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

ま げん き みどり さと おお くさ の
住 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

「子ども文化祭」に出演 11月26日(日)

3年生が出演、本番では稽古の成果が十分発揮できました！！

本番前に、学校とリバティでのリハーサルと、2回、子ども達が練習しているところを見ました。

今年は、正直に言うと、ちょっとだけ心配していました。「ソワソワして落ち着かない子は本番大丈夫かな？と

か、みんな中野先生の注意をちゃんと聞いているのかな？」などと、心の中では色々気になっていましたが、本番、お見事、グッジョブでした！

3年生の力を心配していた私がまちがいでした、ゴメンナサイ！

毎年、3年生が「大草野小唄」「蛍橋小唄」を習って、それを子ども文化祭で発表してもらうことで、大草野の宝物がしっかり繋がっていきます。昨年制作した「大草野お宝48」には載せられませんでした、この歌と踊りも大切な大草野のお宝です。



当然、これからも引き継がれていくような取組みが必要だと思えます。子どもたちの踊りの発表の場がもっと増えてくれたらいいなと思えます。校区のみなさんも、どんどん発表の場を考えてください、よろしくお願いします。



花壇の花を植え替えました！ 11月12日(日) 環境整備部会



急に寒くなりました。4日土曜日の健康づくり講座の体操では、汗ばんでTシャツ1枚になったのに、この日は防寒用の上着を着ていてもちょうどいい気温です。でも、これが普通の11月中旬なのだと思います。

花壇を作り始めてから、「ほたるっ子」の文字などを表現したりしましたが、大きくなってくるとなんて書いてあるかわからない、という意見もあり、今回は



文字を表現するのは断念。そのかわり、半分より上の方は、バルーン風(?)に植えてみましたが、日曜参観日で来られていた校長先生には、当ててもらえませんでした、残念。

パンジーとよく似たビオラを植えています。最初のうちはパンジーと比べたら小さいですが、後になったらビオラの方が長い間元気でキレイになります、もうしばらくお待ちください。



10月は行事がたくさんあって、記事掲載が遅くなりましたが、かかし祭り期間中に和光幼稚園の子ども達もかかしを見に来てくれました。(10月18日:水)

イノシシを置いていないのがどうしてももったいなくて、香田副会長と設置しに行ったら、写真のように、興味津々で近寄ってきてくれました。

来年からは、和光幼稚園にもかかしを作成し展示していただけたら、とお話したら快諾をいただきました。気が早いですが、お楽しみに！

かかし祭りがもっともっと盛り上がるためにはどうしたらいいでしょうか、アドバイス待っています。

しめ縄づくり 参加者募集！

12月15日(金)5, 6時間目(14時~)に、5年生による「しめ縄作り体験」があります。協力をしていただける方、参加したい方、興味がある方、老若男女を問わず歓迎いたします。

希望の方は、8日(金)までにご連絡をください。連絡先:0954・66・3113、携帯090・4996・5528

編集後記

『それはないでしょ!』
役場に入ってから、小説やエッセイなどをほとんど読まなくなっていました。
公文書を読み、作成すること追われているうちに習慣から外れてしまったようです。それでも小学4年生の「シャーロックホームズの冒険」をきっかけに、学生時代までは普通に読んでいたと思います。
読書家の皆さんは承知のことでしょうが、最近知ったことでショックだったことを紹介します。イザヤ・ベンダサン著「日本人とユダヤ人」というベストセラーになった本を二十歳頃に読んだが、その作者が日本人だったことで、名前も「いざや、便出さん」ということ。さげからきているということ。名前に関しては、外国人だから偶然そうなのだろう、くらいは思っていたが、まさか日本人が書いたとは思わなかった。「日本人は、水と安全をタダだと思っている。」と言う言葉は今なら流行語大賞にノミネートされるくらい有名になった。ずっと迫害を受けてきたユダヤ人が書いた切実な内容の本だと思ひ神妙に読んだのに、膝から崩れ落ちる思いでした。それにしても、イスラエルとパレスチナ、何とかならないものかと思えます。